

▼表4-1-7 環境保全に関するイベント等の開催状況

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
仙台市	全市一斉「ポイ捨てごみ」調査・清掃キャンペーン	参加者が「キレイにし隊」「教えてみ隊」「考えてみ隊」の3コースから好きなコースを選び、期間内に好きなときに好きな場所で清掃活動などを行い、その結果をレポートで市に提出するもの。	仙台市	市内全域	6月1日～6月21日(春) 10月5日～10月25日(秋)	1,474人(春) 1,376人(秋)
	天水桶手作り講座	屋根から集めた雨水を貯め、散水等で穏やかに川に戻す「まちの中の小さなダム」＝「天水桶」を身近な材料で手作りする講座と雨水利用に関する講座	仙台市	都市緑化ホール	7月7日	51人 (見学者込)
	「[環境社会実験]未来プロジェクトin仙台」	「[環境社会実験]未来プロジェクトin仙台」は、将来の世代も含めた皆さんが、安心して暮らすことのできる『持続可能な社会』をつかっていくために、環境配慮型の行動を社会に広げていく企画を委託により実施してもらうもの。	杜の都の市民環境教育・学習推進会議 (FEEL Sendai)	市内全域	6月6日～2月28日	委託件数4件
	仙台節電ライトダウン2012	6月21日から7月7日までの間、6月21日の夏至の日と7月7日の七夕の日の2日間、夜8時～10時までの2時間一斉消灯を呼びかけた。	仙台市	市内全域	6月21日～7月7日	—
	仙台市省エネ・節電運動2012	夏季の電力供給力不足により、日常生活や地域の経済活動などに支障をきたすことがないように、官民協働により節電に取り組むもの。市役所が率先して節電に取り組むとともに、「伊達武将隊」をメインキャラクターに設定し、緑のカーテンや打ち水の普及キャンペーンなど、市民や事業者の皆さんに対する節電啓発のためのイベントを実施した。	仙台市省エネ・節電運動2012実行委員会	サンモール一番町商店街 ほか	・キックオフイベント 7月2日 ・七夕ライトダウン 7月7日 ・緑のカーテン普及キャンペーン「緑のカーテン伝道師」 7月3日 ・打ち水キャンペーン 8月13日～17日 ・伝統的七夕ライトダウン 8月23日、24日 ほか	—
	かんきょうチャレンジコンクール	市内の小中学生のグループ・個人を対象にした、自由に環境に関するテーマを選ぶ「かべ新聞」部門及び「ポスター」部門と、15歳以上(中学生除く)を対象にした、「写真」部門の3部門を実施し、作品を募集・表彰した。	仙台市	市内全域	募集期間 7月1日～9月28日	・かべ新聞 47作品 ・ポスター 267作品 ・写真 132作品
	せんだいエコ・チャレンジ	家庭における環境負荷の少ない行動に関する自己チェックシートをHPに掲載。併せて夏期にはキャンペーンを実施した。	杜の都の市民環境教育・学習推進会議(キャンペーンは仙台市交通局と共催)		キャンペーン期間 7月20日～9月17日	
	エコフェスタ 2012	楽しみながら自らのライフスタイルを見直し、ごみの減量やリサイクルへの理解を深めていただくため、様々な企画を実施。仮想店舗「エココマート」、100万人のごみ減量クイズ大会ほか	アメニティ・せんだい推進協議会	勾当台公園 市民広場	9月2日	9,000人
	環境フォーラムせんだい 2012「Sから始めよう♪環の楽園」	環境問題と身近な生活について、体験型ブースやステージ発表などで楽しみながら理解するためのイベントを開催した。	杜の都の市民環境教育・学習推進会議 (FEEL Sendai)	せんだいメディアテーク オープンスクエア	12月2日	1,200人
	子どもの自然体験学習林	小学生とその保護者を対象に里山の間伐作業の体験や、間伐材を利用した作品作りなどを行う緑の体験教室	仙台市	水の森公園	10月23日、30日	128人
	ごみ減量・リサイクルキャンペーン	紙類分別促進に重点を置き、大学祭や区民まつり出の啓発出展や市民参加型イベントの実施、「ワケルファミリー」を活用したCM放送、ポスター配布等により、ごみ減量・リサイクルの啓発を行った。	仙台市	市内全域	11月	—
	葛岡リサイクルプラザ秋祭り	「ごみ減量・リサイクルキャンペーン」期間中に、楽しみながらごみを減らす工夫についての講座や古本・古着の交換市を開催。	仙台市	葛岡リサイクルプラザ	11月23日	354人
	ワケルバスで行く！環境施設見学会	「ごみ減量・リサイクルキャンペーン」期間中に、「葛岡リサイクルプラザ秋祭り」への参加などを盛込んだ見学会を開催。	仙台市	葛岡リサイクルプラザ	11月23日	26人
	生ごみリサイクル実践講座	家庭から出る生ごみの減量・リサイクルを推進するため、生ごみ肥料容器や電気式生ごみ処理機の使い方、ダンボール式生ごみ肥料化の方法などの実演・説明を行っている。	仙台市	市役所、区役所	年6回	118人
	ダンボール式生ごみ肥料化出前講座	ダンボールを使った生ごみ肥料化方法の出前講座を行い、受講者にはモニターとして、たい肥化に必要な基材の配布を行っている。	仙台市	町内会集会所等	年10回	316人
	みんなですすめよう！ごみ減量・リサイクル展	ごみ減量・リサイクルを広く市民に啓発するため、パネル展示やワークショップなどのイベントを開催。	アメニティ・せんだい推進協議会	東北電力グリーンプラザ ザアクア	6月5日～9日	980人
	水辺再発見プロジェクト(四ツ谷用水関連イベント)	四ツ谷用水の歴史を学びその価値を見つめ直すことで、仙台の水辺環境について考えることを目的とする。24年度は、徒歩とバスで四ツ谷用水ゆかりの地を訪ねるイベントと、四ツ谷用水再発見懇話会(事務局:仙台市環境対策課)とせんだいメディアテークとの共催による四ツ谷用水について語り合う会「四ツ谷四方山考現学」を開催した。	仙台市	福沢市民センター、六幽庵、せんだいメディアテーク等	8月23日(バスツアー)、10月24日(歩く会)、1月26日・3月17日(四ツ谷四方山考現学)	11名(バスツアー)、22名(歩く会)、67名・40名(四ツ谷四方山考現学)
	せんだい環境ユースカレッジ	18歳～30歳の若い世代を対象に、環境に関する講義、環境NPOでの実地体験、環境イベントへの参加などのプログラムを実施し、環境教育・学習に関わる人材を育成する。	杜の都の市民環境教育・学習推進会議 (FEEL Sendai)	市内全域	6月～12月	修了生10名

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
石巻市	ポイ捨て禁止キャンペーン	ごみのポイ捨てを抑制し、ごみは持ち帰る運動を進めることにより、市民の環境に対するマナーの向上と、清潔で美しい町作りの推進を図るため、市民総ぐるみの運動としてキャンペーンを実施した。	石巻市、石巻市環境美化推進協議会	石巻駅前	11月2日	約56人
	ビューティフルかほくクリーン作戦	地区民総ぐるみで国道、県道、市道沿いの清掃活動を実施した。	河北地区保健衛生連合会、石巻市	河北地区全域	4月14日、9月8日	延べ3,458人
	環境美化行動の日(クリーン作戦)	環境美化に対し、市民に認識を深めてもらうために、道路・側溝・公園等での除草及び空き缶拾い等の清掃活動を実施した。	石巻市、石巻市河南地区衛生組合連合会	河南地区全域	6月3日、9月2日	約4,930人
	クリーン作戦	桃生地区民総ぐるみで県道、市道沿いの清掃活動を実施した。	石巻市桃生町地域ぐるみ青少年健全育成協議会	桃生地区全域	7月～8月	延べ804人
	「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクール	環境美化に対する市民の意識高揚を図るため、次世代を担う市内小中学生を対象に、美しいまちづくり、美しい北上川をテーマに作文・ポスターを募集した。	石巻市、石巻市環境美化推進協議会		募集期間 7月12日～9月4日	応募数 作文40点 ポスター81
	第89回石巻川開き祭りにおけるひろえば街が好きになる運動	第88回石巻川開き祭り陸上行事会場内に「エコステーション」を設置し、来場者にポイ捨ての減少、マナーの向上を呼びかけ地域の環境美化を図った。	石巻たばこ販売協同組合、JT石巻営業所	立町商店街	8月1日	約995人
	環境保全クリーン作戦	石巻市衛生推進員、環境保全調査員により、桃生地区内の市道沿いの清掃活動を実施した。	石巻市公衆衛生団体連合会 桃生支部	桃生地区全域	8月5日、12月2日	39人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
塩竈市	市民清掃	市内全域において、町内会毎に散乱ごみの収集及び除草等、環境整備を行うもの。	塩竈市	塩竈市内全域	4月15日、6月17日、10月21日	町内会160団体
	ごみ分別説明会	平成18年度からのごみ分別変更に伴い、分別変更の目的や変更内容などの周知を図るため、市民に対し説明会を実施した。	塩竈市	市内	年間を通じて1回	112人
	ごみ処理施設見学	中学校・町内会等の団体を対象に、ごみ処理施設の見学会とごみ処理の説明、ごみ減量化・リサイクルの推進をPRした。	塩竈市	環境課、清掃工場、リサイクルセンター、中倉埋立処分	年間を通じて6回	小学校5校345人 1町内会16人
気仙沼市	地球温暖化防止の普及啓発に関する研修会	仮設住宅及び借り上げ住宅等の住人を対象として、地球温暖化防止の普及啓発に関する研修会を実施した。	青空エコカフェ	仮設住宅集会所等	平成24年6月～平成25年2月 計4回	78人
白石市	市内一斉クリーン作戦	全市民が、一斉に各自治会内に設置している集積所並びに住居周辺の道路等の清掃を実施した。	白石市・白石市公衆衛生連合会	市内全域	9月30日 3月24日	7,747人 7,411人
	環境PR(健康福祉まつり)	「環境コーナー」を設置し、紙・あき缶・ペットボトル等のリサイクルに関するパネルの展示や、みやぎ省エネ行動宣言登録者にエコバックを配布した。また、市内事業者の環境活動報告を実施した。	白石市	白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)	24年度は実績無し	—
	白石市公衆衛生大会	各地域における公衆衛生思想の啓蒙、保健活動の推進に積極的に取り組まれた方々の表彰並びに環境に関する講話を実施した。	白石市公衆衛生組合連合会	白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)	11月26日	約134人
名取市	「環境フェア」	「ふるさと名取秋まつり」に「環境フェア」のコーナーを設け、「フリーマーケット」、「ごみ減量リサイクル・地球温暖化防止等のパネル展示」、「水生生物の展示」等を実施した。	名取市	市民体育館前広場 及び館内	震災復興業務優先により開催見合せ	—
	フリーマーケット	市役所前等の広場を利用し、リサイクル活動の一環として実施した。	名取市ごみ減量等推進協議会、名取市	市役所前広場、市民体育館前広場		—
	閑上海岸一斉清掃	環境美化に対する意識を高める契機として、全市民参加での海岸の清掃活動を行った。	名取市	閑上海岸一帯		—
	自然観察会「植物」	植物観察会を通して自然環境保全の啓発を図るもの。	名取市	名取市十三塚公園 仙台市青葉区奥新川		—
	自然観察会「ホタル」	市内に生息するホタルを観察することで、名取の身近な自然とふれあい、環境月間における自然環境保護思想の普及啓発を図るもの。	名取市	名取市斎場周辺、愛島笠島地区		—
	自然観察会「野鳥」	名取川河口及び蒲生干潟に群がる野鳥の観察を通して身近な自然環境保護思想の普及啓発を図るもの。	名取市自然と地域とのふれあい活動推進委員会、名取市	名取川河口 蒲生干潟		—
角田市	市内一斉クリーン作戦	市内全域の道路等周辺の散乱ゴミ(缶・びん等)と側溝等を清掃した。	角田市、角田市環境衛生組合連合会	市内全域	4/8 9/9	10,000人
	ごみ処理施設見学体験学習会	市民が角田衛生センターと仙南リサイクルセンター、仙南最終処分場を見学し、ごみ処理の現状について学習するもの。	角田市、角田市環境衛生組合連合会	角田衛生センター、仙南リサイクルセンター、仙南最終処分場、	年間通して4回	市民79人
	環境フォーラム	基調講演「地球温暖化～身近なことから始めてみませんか～」の開催及び市内幼稚園の実践活動報告を行った。また、環境活動団体によるパネル展示等を行い、地球温暖化防止の意識の高揚と啓発を図った。	角田市	角田駅コミュニティプラザ	3月9日	80人
	ごみ分別・有料化出前講座	ごみの分別(特に平成23年度から開始した容器包装プラスチックの分別)や、平成24年7月から開始された家庭ごみの有料化について、より詳しく理解してもらうため、出前講座を開催した。	角田市、角田市環境衛生組合連合会、各行政区等	行政区公民館、自治センター等	随時	約1,840人
多賀城市	市内在住ボランティアによる市内美化活動	地域のごみ拾いや緑化活動を行い、環境保全を図るもの。		多賀城市内	随時(29回実施)	延べ6,152人
	地域清掃	年3回地域の環境整備を行うもの。	多賀城市	市内全域	4月、7月、10月	
	水生生物調査	市民団体と協力して水生生物調査を実施し、市民と自然とのふれあいの場である砂押川の状態を継続的に監視していくもの。	多賀城市	砂押川		—
	環境パネル展	市民に対し環境配慮行動及びごみ減量の啓発を行い、環境への関心を深めてもらうために実施した。	多賀城市	多賀城市役所ロビー(1階)	震災復興業務優先により開催見合せ	—
	自然観察教室	小学生のうちに自然とふれあい、自然を保護することを考え、将来の環境に配慮できる感覚を養うため自然観察教室を開催した。	多賀城市	多賀城政庁跡周辺		—
岩沼市	春の早朝クリーン岩沼	環境月間にちなみ、市民が一丸となり市内の公共施設等の清掃活動を実施した。	岩沼市、岩沼市公衆衛生組合連合会	岩沼市全域	6月3日	3,898人
	地球温暖化防止作品コンクール	地球温暖化防止に関するポスターを児童生徒から募集した。また、「ハナトピア秋の収穫祭」において優秀作品の表彰及び展示を行い、温暖化防止の意識の高揚と啓蒙を図った。	岩沼市、岩沼市公衆衛生組合連合会	表彰式 ハナトピア 岩沼	募集期間 7月6日～9月3日 表彰式 11月10日	応募作品数 25点

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
登米市	登米市環境出前講座	宮城教育大学教授等を講師に迎え、市内の小学校や市民等を対象とした環境出前講座を開催した。	登米市	各小学校 他	7月22日、11月21日、2月10日、3月14日、27日	延べ171人
	伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン	宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター、登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター、栗原市サンクチュアリセンターつきだて館3館を拠点として、沼の環境保全を目的としたクリーンキャンペーンを開催した。	登米市は共催として参加	登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター	9月22日、3月20日	延べ589人
栗原市	市内一斉清掃	市内の環境美化を推進するため、市民総ぐるみで、ごみ・空き缶拾い、側溝の汚泥清掃を実施した。	栗原市、栗原市公衆衛生組合連	栗原市全域	4月～翌年3月(10回)	約16,700人
	道路愛護	市内の道路、道路敷の草刈り、ごみ拾い等の清掃	栗原市、栗原市道路愛護会、栗原市公衆衛生組合連合会	市内の幹線道路	7月～11月	約3,300人
	河川愛護	市内の河川の草刈り、投棄ゴミの収集	栗原市、栗原市河川愛護会、栗原市公衆衛生組合連合会	市内の河川・堤防	7月1日～31日	約2,600人
	栗原市鶯沢地区環境フェア	環境、ごみ減量化、省エネ・省資源等の普及啓発イベントを開催した。 ＜具体的な内容＞ 牛乳パック紙漉体験、ペットボトル工作、リサイクルおもちゃ作成、エコクッキング紹介、生ごみ処理器展示・講習会、フリーマーケット、企業活動紹介、廃ダイヤ有料取引	栗原市	細倉マインパーク	10月7日	約1,500人
	伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン	伊豆沼・内沼はラムサール条約の指定地で、国際的にも重要な湖沼となっており、その美しい湖沼環境を保全するクリーン作戦を実施した。	伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン実行委員会 ※栗原市は共催	宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター、サンクチュアリセンターつきだて館	9月22日、3月20日	1,472人
大崎市	古川地域市民統一清掃	道路、広場、河川などの公共の場所の不法投棄ごみや散乱ごみの回収、道路側溝汚泥の清掃を行った。	大崎市古川地域市民統一清掃実行委員会	大崎市古川地域全域	4月・10月	—
	松山地域クリーンふるさと運動	各地区ごとに一斉清掃を実施	大崎市松山地域公衆衛生組合連合会	大崎市松山地域全域	5月・8月	—
	三本木地域クリーン大作戦	地域内の公共用地(主に道路沿い)などの周辺清掃作業	大崎市三本木地域公衆衛生組合連合会	大崎市三本木地域全域	8月	2,000人
	鹿島台地域ごみゼロ一斉大作戦	空き缶・空きビン拾い、清掃活動	大崎市鹿島台地域公衆衛生組合連合会・区長会・まちづくり協議会	大崎市鹿島台地域全域	4月・8月・11月	—
	岩出山地域一斉清掃	道路等のポイ捨てごみなどの回収、側溝清掃	大崎市岩出山地域公衆衛生組合連合会	大崎市岩出山地域全域	11月	—
	岩出山地域花いっぱい植栽事業	国道等の緑地帯への花の植栽	すばらしい岩出山を創る協議会	岩出山地域内東川原地区内の国道47号線	5月～6月	延べ300人
	鳴子地域内大掃除	春・秋の行楽シーズンの前に、国道・県道・町道・広場等にポイ捨てされたごみを回収した。	大崎市鳴子地域公衆衛生組合連合会	大崎市鳴子地域全域	4月・10月	—
	田尻地域美化推進運動	毎月第3日曜日を一斉清掃日とし、地域内において美化推進運動を展開。	大崎市田尻地域公衆衛生組合連合会	大崎市田尻地域全域	8月	—
	加護坊山クリーン作戦	加護坊山への市道や頂上付近の清掃	大崎市田尻地域観光協会	加護坊山への市道や頂上付近	4月	100人
	田尻駅クリーン作戦	田尻駅と周辺の一斉清掃	大崎市田尻地域たばこ販売組合、沼部地域婦人会、	JR田尻駅と隣接地	8月	120人
	環境美化運動	①清掃活動と花植え ②県道・市道を含む清掃活動	①岩出山地域内全子供会 ②田尻ふるさと委員会	①岩出山地域内全域 ②田尻地域内県道・市道	①5月～6月 ②8月	①600人 ②1,500人
	「道路ふれあい月間」クリーンキャンペーン	国道・県道・市道の道路清掃	宮城県建設業協会大崎支部	12路線	8月	70人
	おおさき環境フェア	地球環境保護に向けた資源の有効活用と、環境負荷軽減に向けた省エネ活動の取り組みなど、市民への情報発信の場としてイベントを開催し、広くPRすることにより、地域社会や社会生活における環境意識の高揚を図り、循環社会をつくる。	おおさき環境フェア実行委員会	大崎市民会館	10月	600人
	蕪栗沼クリーン作戦	ラムサール条約の蕪栗沼及び周辺の清掃活動	大崎市田尻地域観光協会	蕪栗沼	11月	—
蔵王町	クリーン蔵王町デー	町内一斉清掃	蔵王町	町内全域	4月、9月	約3,000人
	EMIぼかし作り講習会	家庭から出る生ごみの減量・リサイクルを推進するため、生ごみ処理容器(密閉式ビニール容器)の使い方の説明と、EMIぼかし・EM発酵液作りを参加者に体験してもらった。	蔵王町・環境を良くする会	蔵王町ふるさと文化会館	8月4日	37人
	容器包装プラスチック分別および家庭ごみ有料化説明会	平成23年4月から開始する容器包装プラスチックの分別、及び平成24年7月から予定している家庭ごみの有料化について周知を図るため、町民に対して説明会を実施した。	蔵王町	町内5ヶ所	5月15日～5月29日	延べ326人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
七ヶ宿町	町内一斉クリーン運動	各地区自治会を中心に、町内全域の廃棄物の撤去や清掃を実施した。	町公民館(教育委員会)	町内全域	4月下旬～5月上旬、10月	約800人
	各種イベントでの炭まき	森林を守る事の大切さを知ってもらおうと、地域住民と、各種イベントにおいて炭まきを行った。	水守人の会	町内の森林	8月	約600人
大河原町	町内一斉清掃	町内の散乱ごみや側溝土砂等の清掃を行うことで生活環境改善に対する町民の意識を高めるもの。	大河原町、大河原町環境衛生組合、大河原町環境美化推進員	町内全域	6月、10月	約10,000人
	オータムフェスティバル 環境フェア	ごみ減量化を推進するため、ごみ分別クイズや生ごみ処理機の展示、3Rに関するパネル展示を行った。	大河原町	大河原町役場駐車場	10月28日	約400人
	白石川河川敷一斉清掃	一目千本桜で全国的な名勝地となっている白石川の河川敷を住民との協働で清掃を実施。	大河原町、宮城県大河原土木事務所	白石川河川敷	3月23日	608人
村田町	朝のひとはき運動	第1日曜日の午前6時から7時まで、各地区民や団体等の参加を得て、除草作業、道路や側溝の清掃作業など町民総ぐるみ運動として実施した。	村田町、村田町環境美化促進会、村田町公衆衛生組合連合会	村田町内全域	4月～11月の第1日曜日	延べ10,000人
	ごみ分別講習会	ごみの減量化・再資源化の推進のため、講習会を開催した。	村田町	村田町内全域	随時	約400人
	町広報誌への掲載	広報誌にごみ減量化に関する記事や不法投棄防止などに関する記事を掲載した。	村田町	村田町内全域	随時	
	環境講座	「リサイクルを中心にごみ減量化について」と題して、ごみ減量化への意識向上を図るため、講演を行った。	村田町、村田町公衆衛生組合連合会	村田町中央公民館	6月24日	約100人
柴田町	ごみ分別説明会・ごみ処理施設見学会	町出前講座メニューのひとつ。ごみ減量化、排出抑制の推進を図った。また、ごみの処理状況を見学し、環境に対する意識の高揚を図った。	柴田町	ごみ処理施設 地区集会所	随時(要請があった場合)	約400人
	環境フェア	町内における環境活動事例等の展示、実演を通して、環境問題と環境保全に関する意識の向上を図った。	エコライフ推進会議	船岡小学校 体育館	10月22日	約700人
	柴田町環境広場・環境講演会	環境問題やごみ削減について、わかりやすく楽しく理解してもらうため、講演会を実施した。	エコライフ推進会議	槻木生涯学習センター	2月2日	約120人
川崎町	清掃奉仕活動	町内各行政区(=町内各衛生組合)単位で、各居住区の清掃奉仕活動を行った。	川崎町内各行政区	川崎町内各22行政区	4月、11月	延べ6,000人
	ごみ分別講習会	ごみの減量化、再資源化の推進のため、講習会を開催	川崎町、川崎町公衆衛生連合会	町内全域	随時	約200人
	ごみ処理施設視察研修会	ごみの処理状況を視察することにより、ごみの分別や環境に対する意識の高揚を図った。	川崎町、川崎町公衆衛生連合会	ごみ処理施設	随時	約100人
丸森町	出前講座	ごみの減量化・リサイクル活動推進のための講習会を開催した。	丸森町町民税務課	丸森町全域(地区毎)	随時(35回実施)	1,115人
	公衆衛生組合連合会講演会	「環境犯罪の未然防止について」をテーマに講演会を開催した。	丸森町公衆衛生組合連合会	丸森まちづくりセンター	10月15日	90人
	廃棄物処理施設見学会	各地区毎に参加者を募り、焼却施設・リサイクル施設・最終処分場などの廃棄物処理施設を見学し、ごみ処理の現状を認識し理解を深めた。	丸森町、丸森町公衆衛生組合連合会	角田衛生センター、築館クリーンセンター 他	11月～3月(9回開催)	約200人
	生涯学習推進町民のつどい	町民のつどいに際し、ごみの減量化やリサイクル等に関する展示を行いPRを行った。	丸森町	丸森まちづくりセンター	1月20日	567人
	リサイクル推進指導者養成講座	地域のごみ減量・リサイクル推進、環境活動におけるボランティア指導者の養成講座。ごみ問題と環境問題、ごみの分別方法を学ぶもの。	丸森町	丸森まちづくりセンター	11月～2月	12人
	まるもり子どもエコレンジャー	町内の小学3～6年生の参加者が、環境や自然について学んだり、環境にやさしい活動を行った。	丸森町	丸森まちづくりセンター 他	7月～12月	30人
亘理町	町民一斉清掃	毎月第一日曜日を「清掃の日」と定め、地区内の散乱ごみ及び側溝等の一斉清掃を行った。	亘理町、亘理町公衆衛生組合連合会	亘理町内全域	毎月第1日曜日	—
山元町	町内一斉清掃	地域住民の環境衛生に対する意識の高揚を図るとともに、住みよい地域環境づくりと環境美化を推進するため、各地区内の町道、農道、県道の不法投棄等による散乱ごみなどの清掃活動を実施した。	山元町、山元町公衆衛生組合連合会	町内全域	10月第1日曜日	2,676人
松島町	ごみゼロ運動	5月30日をごみゼロの日とし、全町民及び学校・小学校・企業・各種団体による町内一斉清掃を実施した。	松島町	町内全域	5月30日～6月5日	約5,500人
	秋の一斉清掃	秋の観光シーズンを迎えるにあたり、町内全域の道路周辺のポイ捨てごみについて一斉清掃を実施した。	松島町	町内全域の道路周辺	9月22日～9月29日	約1,000人
七ヶ浜町	各種団体の清掃活動	各種団体及び町内学校等で清掃活動を実施	各種団体及び学校等	七ヶ浜町内	随時	延べ700人
	フリーマーケット	家庭ごみの減量・リサイクル推進を目的としたフリーマーケットを開催した。	七ヶ浜町環境生活課	七ヶ浜町国際村	震災のため見合わせ	—
	しちがはま環境フェスタ	地球温暖化防止やごみ減量等の普及啓発を図るため、生ごみ処理機等の展示、省エネ電気機器の展示シミュレーション、ごみ分別クイズやオリジナルマイバックづくり、パネル展示等を実施した。	七ヶ浜町	七ヶ浜町国際村・七ヶ浜生涯学習センター	7月・3月の3日間	延べ3,000人
	しちがはま環境大賞	町内において環境美化活動を行った者の功績を称え表彰し、住民が主体の美しいまちづくりを推進するもの。	七ヶ浜町環境美化推進委員会	七ヶ浜町生涯学習センター	3月	参加者192人
	七ヶ浜ジョイント5クリーンメッセージ	町内の児童生徒が通学路や海浜等の環境美化活動に取り組みながら「地域のために活動する」等のメッセージを地域全体に発信した。	七ヶ浜ジョイント5	町内全域	震災のため見合わせ	—
	リサイクル探検ツアー	ごみ問題に対して、理解関心を深めるため焼却施設やリサイクル施設を見学する。	七ヶ浜町	焼却施設等	震災のため見合わせ	—

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
利府町	町広報紙への掲載	環境の日及び環境月間のPR、ごみ排出量、ごみ排出時における分別方法やリサイクルの推進に関する記事を掲載した。	利府町	各戸	随時	町内全戸配布
	町内清掃	町内各種団体が主体となって、町内の散乱ゴミの清掃を実施した。	行政区、老人クラブ、ボランティア団体等	町内全域	通年	
	リふクリーンアップ大作戦	町内の美化活動をより一層推進するため町民一斉清掃を実施した。	利府町	町内全域	6月3日 9月2日	3,583人 2,470人
大和町	「臨時粗大ごみ引き取り」の実施	環境美化推進の一環として、通常収集していない粗大ごみ、タイヤ等の引取(有料)を行った。	大和町	ひだまりの丘駐車場、杜の丘公共施設用地、鶴巣防災センター、落合ふるさとセンター	4月、7月、10月の第3日曜日	利用者延1,000人
	環境美化行動の日	町内一斉清掃の実施	大和町	町内全域	4月、10月の第3日曜日	町内に居住する住民及び事業所
	広報紙による啓蒙活動	一般廃棄物の減量化、再資源化の円滑な推進を図るため、町民に対する啓蒙を行った。	大和町	全戸配布	6月号掲載	全戸
	みどりの少年団育成事業	林業地域におけるみどりの少年団が植林や下刈り等の整備を通して、緑の大切さを教え、少年団の健全育成を図るもの。	育成会		通年	
大郷町	ゴミゼロクリーン作戦	大郷町環境美化問題解決のため、町内を一斉に清掃し町民自らゴミゼロへ向けて意識の高揚を図るもの。	大郷町、大郷町区長会、環境衛生組合連合会	大郷町全域	5月29日	大郷町民延べ2,000人
	学校クリーン作戦	建設業者のボランティアによる1日清掃・除草作業(学校校庭)	大郷地域建設災害防止協議会	町内各学校校庭	6月	25人
	清掃奉仕活動	川内流通工業団地道路沿いのポイ捨てごみなどの回収・清掃、側溝清掃を実施した。	川内流通工業団地管理組合	町内川内地区	年3回	延べ60名
富谷町	クリーン作戦	住民による町内一斉清掃	富谷町	町内全域	4月の第2日曜日 10月の第3日	全町民
	町広報紙掲載	分別収集・リサイクル関連記事掲載	富谷町	町内全域	随時	全町民
	マイバッグ持参運動	マイバッグ持参を促すのぼり旗を設置し、ごみ減量やリサイクルの推進についての啓蒙を図った。	富谷町	富谷町役場 町民ホール	10月～12月	—
	不法投棄防止の監視パトロール	5月30日～6月5日の全国ごみ不法投棄監視ウィーク及び9月の不法投棄防止強化月間において、不法投棄防止の監視パトロールと不法投棄ごみの回収に取り組んだ。	富谷町	町内全域	5月30日～6月5日 9月3日～9月28日	廃棄物巡視員
大衡村	村内一斉清掃	村内全域を各地区毎に一斉清掃を実施した。	大衡村、すばらしい大衡を創る協議会	村内全域	11月、3月	全村民
	道路愛護	村内の道路、道路敷の草刈り、ごみ拾い等の清掃	大衡村、大衡村道路愛護会	市内の幹線道路	年1回(6～8月)	約1,200人
	河川愛護	村内の河川、河川敷の草刈り、投棄ごみ等の収集	大衡村、大衡村河川愛護会	市内の河川・堤防	年1回(3～8月)	約1,200人
色麻町	道路清掃活動	各地区毎に道路の空き缶拾い、除草等を実施した。	色麻町道路愛護会	町内	年間を通して実施	約1,800人
	河川清掃活動	町内の河川清掃	色麻町河川愛護会	町内の河川、堤防	7月	約1,800人
	地域環境美化活動「ゴミ拾い隊事業」	住民と行政が協働で地域の環境美化活動を行い、空き缶等のゴミ拾い及び分別を実施した。	色麻町、色麻町公衆衛生組合連合会	町内	3月	約1,800人
加美町	町内清掃デー	町民総参加で、側溝清掃、道路沿い・空き地周辺等のごみ・空き缶・空きビンの回収をし、清掃活動を行った。	加美町	町内全域	4月第1・2日曜日	町民総参加
	加美町環境フェア	秋まつり会場にて、ごみの減量化・再資源化及び地球温暖化対策等に係るイベントを開催した。	加美町環境フェア実行委員会、加美町公衆衛生組合連合会、加美町	秋まつり会場	10月第4日曜日	約500人
涌谷町	町内一斉清掃	町内の散乱ごみや側溝汚泥等の清掃を行うことで生活環境に対する町民意識を高めるもの。	涌谷町、涌谷町公衆衛生組合連合会	町内全域	4月、10月	延べ11,000人
	クリーン奉仕活動支援事業	道路、公園等の公共空間を年間を通じて定期的かつ自主的に美化活動を行うボランティアに対し、清掃用具の支給を行い、その活動を支援するもの。	涌谷町	—	—	町内の11団体
美里町	町内一斉清掃	各地区ごとに住民による町内一斉清掃	美里町、美里町公衆衛生組合連合会	町内全域	8月第1日曜日	約5,000人
女川町	クリーン作戦	居住地周辺の清掃及び公園、道路、広場等公共の場の清掃	女川町	町内全域		—
	海岸・沿岸美化運動	町内(離島含む)の防波堤・岸壁周辺等の清掃	女川町、女川町漁業協同組合	町内海岸、沿岸		—
	環境フェア	さんま収穫祭及び水産まつりにて、ごみの減量化・再資源化及び地球温暖化対策等に係るイベントを開催した。	女川町、女川町公衆衛生組合連合会	女川町魚市場	震災復興業務優先により開催見合せ	—
	ごみ集積場所巡回指導	町内のごみ集積所から5ヶ所を選定し、家庭ごみの分け方、出し方について指導を実施した。	女川町公衆衛生組合連合会	町内のごみ集積所のうち5ヶ所		—
	出前講座	ごみの分別・排出方法等に関する講座	女川町教育委員会	仮設住宅集会所	7月27日	50

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
南三陸町	リアス・クリーン作戦	町内全域の清掃活動	南三陸町	町内全域	震災復興業務 優先により開 催見合せ	
	河川愛護月間	河川の清掃活動[草刈・ごみ拾い]	南三陸町河川愛護会	町内11河川		—
	道路ふれあい月間	道路清掃活動[路肩の除草・側溝清掃・空き缶等の回収・その他]	南三陸町	町内全道路		—
	南三陸クリーンアップ作戦	中高一貫教育の教育目標のひとつである「異年齢集団による社会性の育成」等の勤労体験実習としての清掃活動	連携型中高一貫教育推進協議会	駅周辺、道路、公園、漁港等公共施設		—
	南三陸町産業フェア(エコプラン)	イベント会場(2010南三陸町産業フェア)内にエコふれあいコーナーを設け、3R推進のためのパネル展示や分別ゲームやリサイクル製品をとおり、楽しみながらエコを体験し、環境に対する関心を高めた。	2010南三陸町産業フェア実行委員会(町や産業団体等で構成)	南三陸町地方卸売市場		—
	ごみ減量・リサイクル週間啓蒙用横断幕の掲載	ごみ減量・リサイクル週間(環境月間兼ねる)啓蒙用横断幕をごみ収集車3台に掲載し、リサイクルの啓蒙をPRした。	南三陸町	町内全域		—
	職員の環境美化推進活動	町内主要道路及び公園、施設等を職員で清掃を実施した。	南三陸町	町内全域		—
	環境月間清掃行事	一般廃棄物関連施設の清掃	南三陸町	クリーンセンター及び搬入路		—
	クリーンセンター見学と3Rのお話	町内小学校4年生を対象にクリーンセンターを見学し、ごみの処理について、3Rまなびあいブックを利用した講話を行った。	町内小学校	南三陸町クリーンセンター(環境対策課)		—
	講演会「家庭ごみ、資源ごみの取扱いについて」	町内各行政区及び南三陸町生活研究グループよりごみの分別方法と3Rについてを講演した。	町内各行政区、南三陸町生活研究グループ	各地区公民館及び役場大会議室		—
レジ袋削減「マイバックキャンペーン」	みやぎレジ袋使用削減取組協定に基づき、平成22年6月1日よりレジ袋の有料化が実施された。協定参加小売店前において、チラシ等によるキャンペーンを実施、また、11月には物産イベント会場においても啓蒙のためのキャンペーンを実施した。	南三陸町、協定参加住人団体	みやぎレジ袋使用削減取組協定参加店舗前	—		